

アリエテ  
ワッフルメーカー

# 型番 1981J 取扱説明書

家庭用



このたびは、アリエテ ワッフルメーカー 1981Jをお求めいただき、誠にありがとうございました。本製品を正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に、必ずこの取扱説明書を最後までお読みください。  
お読みになった後は、保証書と共に大切に保管してください。

Disney

MADE IN CHINA

## もくじ

安全上のご注意.....	1～3	お手入れのしかた.....	9
各部の名称とはたらき.....	4	レシピ.....	10
初めてご使用になる前に.....	5	故障かな? と思ったら.....	10
ワッフルの作り方.....	6～7	仕様.....	10
ホットサンドの作り方.....	7～8	アフターサービスについて.....	裏表紙

# 安全上のご注意

1. ご使用前に、必ずこの「安全上のご注意」を最後までお読みください。
2. ここに示した注意事項は、製品を正しく安全にお使いいただき、あなたや他の人々への損害を未然に防止するものです。
3. 注意事項は、誤った取り扱いで生じることが想定される内容を、その危害や損害および切迫の度合いにより、「警告」と「注意」の2つに分け、明示しています。



## 警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



## 注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

4. 各注意事項には、「注意」、「禁止」、「強制または指示」をうながす絵表示が付いています。



発火注意



感電注意



高温注意



禁止行為



分解禁止



強制／指示



プラグをコンセントから抜く

### 電源について



## 警告

電源は、「15A 125V」と記されている壁面のコンセントから直接お取りください

それ以外のコンセントから電源をとると、火災や感電の原因となります。

15A 125V



電源は、家庭用交流100V 50/60Hzでご使用ください  
それ以外で使用すると、火災や感電の原因となります。



200V

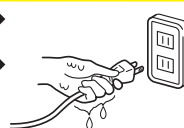


### プラグについて



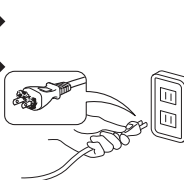
## 警告

濡れた手でプラグの抜き差しをしないでください  
感電の原因となります。



プラグに付いたホコリなどは取り除いてください

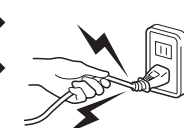
プラグにホコリがたまったらそのまま使用すると、火災の原因となります。  
定期的に取り除いてください。



## 注意

プラグを持って抜き差ししてください

電源コードを持たず、必ずプラグ部分を持って抜き差ししてください。  
電源コードを持って抜き差しすると、火災や感電の原因となります。



### プラグについて



#### 注意

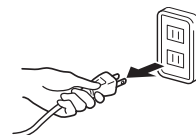
プラグはしっかりと差し込んでください

しっかり差し込まないと、火災や感電の原因となります。



使用時以外はプラグをコンセントから抜いてください

火災の原因となることがあります。プラグがコンセントにつながっている間は、その場を離れないでください。



### 電源コードについて



#### 警告

破損した電源コードやプラグ、コンセントは使用しないでください

- 電源コードやプラグが破損していたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。感電、ショート、発火の原因となります。
- 上記のような場合や使用中、電源コードやプラグが異常に熱くなる場合は、お求めの販売店または弊社サービスセンター（裏表紙参照）までご相談ください。



#### 注意

電源コードやプラグを乱雑に扱わないでください

電源コードやプラグを無理に曲げたり、物をのせたり、傷を付けたり、引っばったり、ねじったりしないように、ていねいに扱ってください。コードが破損して、火災や感電の原因となります。



### 使用場所について



#### 警告

お子様だけで使わせたり、幼児の手の届く場所で使用しないでください

けがや感電、やけどをする危険があります。  
ご使用中および、電源を切った後もしばらくの間は、常に本機を監視できる場所から離れないようにしてください。



#### 注意

平らで安定のよいテーブル等に置いて使用してください

不安定な場所に置くと、本機が転倒し、けがや故障の原因となります。



熱い表面や濡れた表面に本体を置かないでください

故障の原因となります。



壁やカーテン、可燃物のそばで使用しないでください

火災の原因になります。



### 使用上のご注意



#### 警告

本機は「おもちゃ」ではありません

けがややけどをする危険があります。



# 安全上のご注意(続き)

## 使用上のご注意



### 警告

調理中および、電源を切った後もしばらくの間は、本体は非常に熱くなっています。特にメタルプレートとワッフル、またはホットサンドプレートには、絶対に触らないでください  
やけどをする恐れがあります。

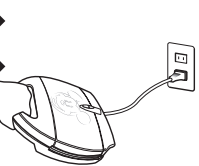


大きすぎる食品やアルミホイルなどは絶対に使用しないでください  
故障や火災の原因になります。

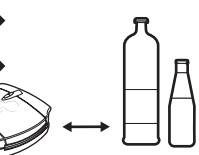


### 注意

運転中に移動させないでください  
予熱中や使用中、使用後しばらくは、ハンドル以外の部分に触れないでください  
けがややけどの原因となります。



運転中は他の調理器具などを、そばに置かないでください  
本体との接触により、他の調理器具などが破損または故障する恐れがあります。



他の用途で使用しないでください  
本製品(プレートを含む)は家庭用調理器具です。他の用途や屋外で使用しないでください。



プレートの上で金属製の器具を使わないでください  
プレートに傷がついたり、はがれたりする恐れがあります。

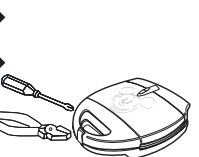


## お手入れについて



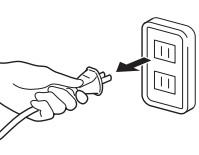
### 警告

改造や分解、修理はしないでください  
火災や感電、けがの原因となります。修理は、お求めの販売店または弊社サービスセンター(裏表紙参照)までご相談ください。



### 注意

お手入れの前に電源プラグを抜いてください  
けがをする危険があります。

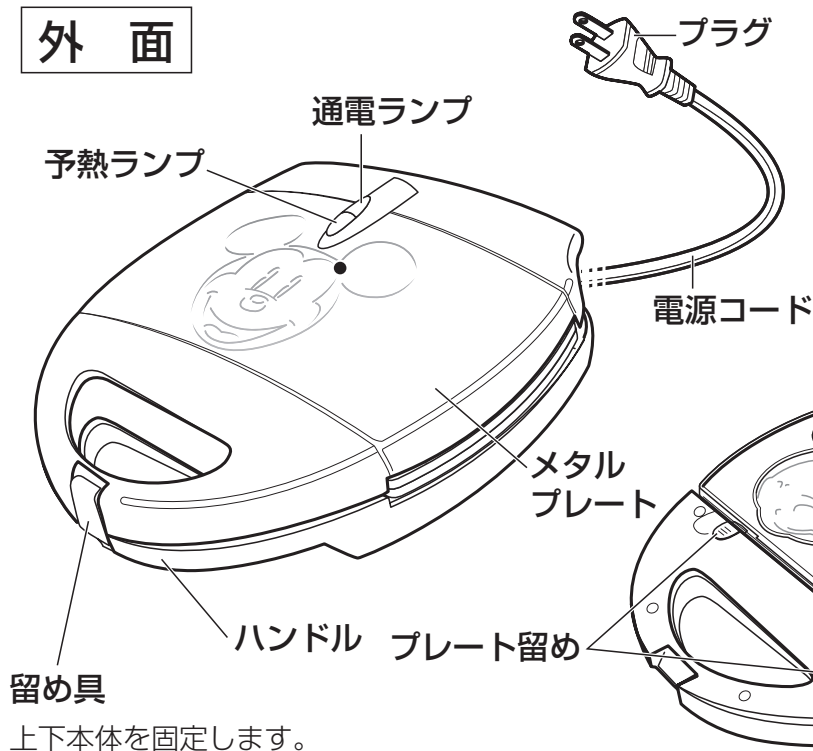


本体や電源コード、プラグを水に浸けたり、水洗いしないでください  
故障や感電の危険があります。

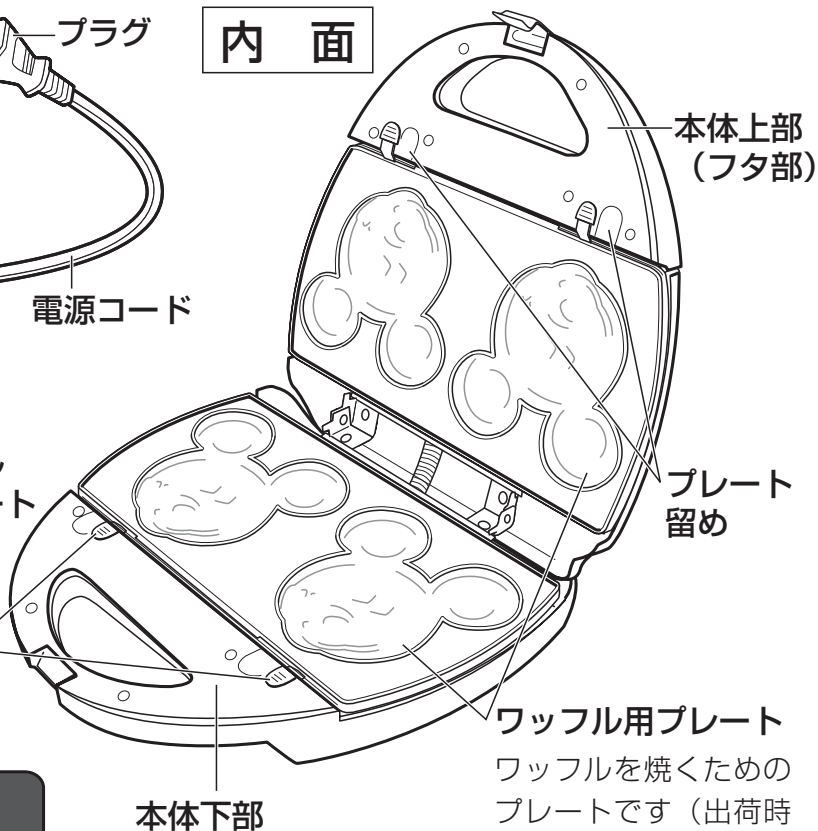


# 各部の名称とはたらき

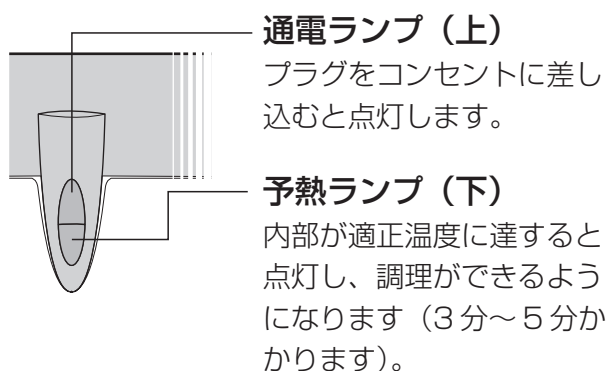
## 外 面



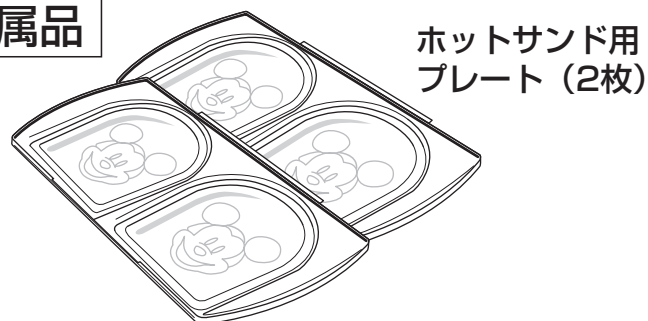
## 内 面



### 電源ランプについて

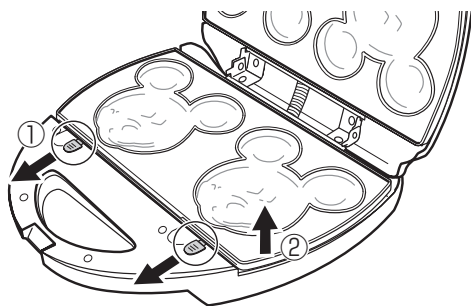


### 付属品

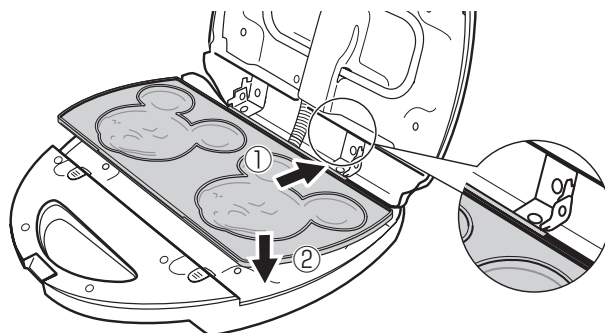


## プレートの取り外し/取り付け

プレートを取り外すには、2箇所のプレート留めを同時に外側にスライドさせて①、プレートを斜めに持ち上げます②。本体上部も同様に操作してください。



プレートを取り付けるには、プレートの溝をフックに合わせて斜めに差し込み①、プレートをカチッという音がするまで押し下げます②。本体上部も同様に操作してください。



### ⚠ 警告

プレートの表面は非常に熱くなります。やけどの危険がありますので、余熱中や使用中、また、電源を切ってからもしばらくの間は触れないでください。



# 初めてご使用になる前に

初めてご使用になるときは、空焼きを行ってください。空焼きをすることで、新製品特有の臭いを消すことができます。

**1** 上下の本体からプレートを取り外す  
(4ページ参照)

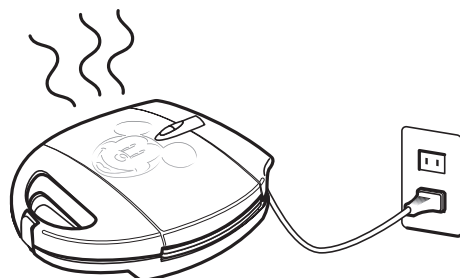
**2** プレートを洗い、よく乾かす  
台所用中性洗剤と柔らかいスポンジをご使用ください（スポンジのナイロン面は使わないでください。プレートが傷つくおそれがあります）。

**3** 上下の本体にプレートを取り付ける  
(4ページ参照)

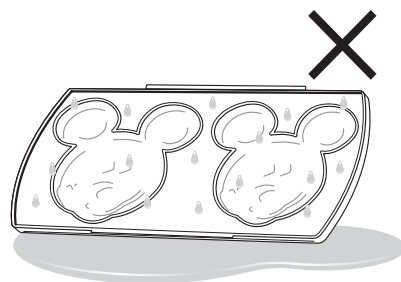
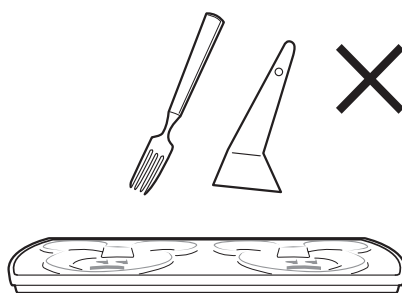
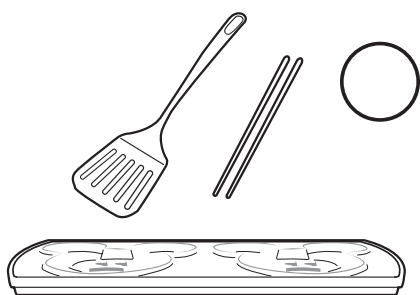
**4** プレートを空焼きする  
本体上部を下ろし、留め具で固定します。プラグをコンセントに差し込むと通電ランプが点灯するので、そのまま5分ほど熱します。空焼きが済んだら、プラグをコンセントから抜いてください。  
なお、ホットサンド用プレートも初めてご使用になるときは、必ず同じ手順で空焼きを行ってください。

## ⚠️ ご注意

空焼き時には、本機器から多少の煙が出ることがありますが、故障ではありません。煙は2、3分でおさまります。また、空焼きするときは、必ずお部屋の換気を行ってください。



## プレートの取り扱いについて



出来上がったワッフルやサンドイッチを取り出す際は、プラスチック製や木製のフライ返しやヘラ、はしなどを使用してください。先の鋭利なフォークや金属製ヘラは絶対に使用しないでください。プレート表面部のコーティングが剥がれることがあります。

プレートを洗ったときは、きちんと水気をふき取ってから本体に装着してください。故障の原因になります。

## ⚠️ 警告

プレートの表面は非常に熱くなります。やけどの危険がありますので、余熱中や使用中、また、電源を切ってからもしばらくの間は触れないでください。

# ワッフルの作り方

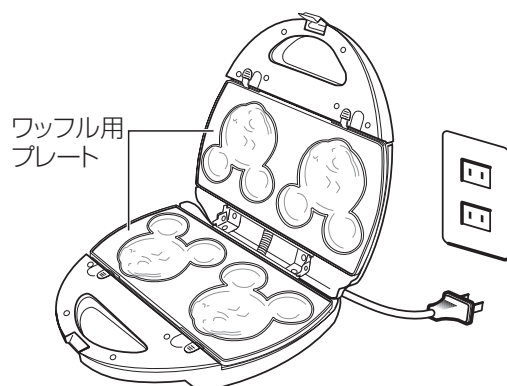
ここでは、ワッフルの基本的な作り方を説明します。レシピは10ページを参照してください。

## 1 ワッフル用プレートを取り付ける

本体上下部にワッフル用プレート2枚を取り付けます(4ページ参照)。

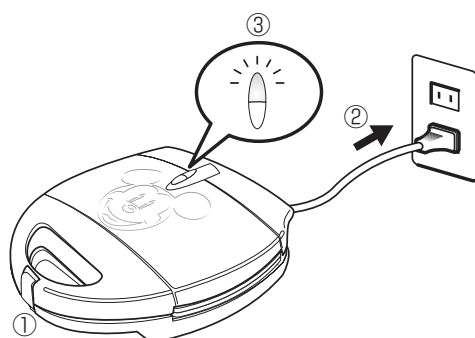
### ⚠️ ご注意

- プレートを取り付ける際は、プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。
- プレートがきちんとプレート留めに固定されていることを確認してください。



## 2 プラグをコンセントに差し込む

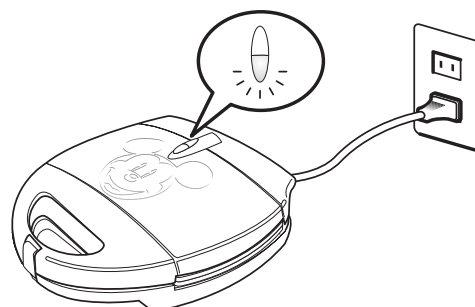
本体上部を下ろして留め具で固定したら(①)、プラグをコンセントに差し込みます(②)。通電ランプ(上)が点灯します(③)。



## 3 予熱する

本体内部が適正温度に達すると、予熱ランプ(下)が点灯します(通常、3～5分程度かかります)。これで調理の準備ができました。

※調理中、予熱ランプ(下)はついたり消えたりします。  
※調理に必要な温度以下に下がると、再度、予熱ランプ(下)が消灯します。



## 4 材料を流し込む

留め具を外して、ハンドルを持って本体上部を持ち上げます。

あらかじめ用意しておいたワッフルのたねを、玉杓子などでプレートの型に流し込みます。このとき、型からはみ出さないように注意してください。

### Hint

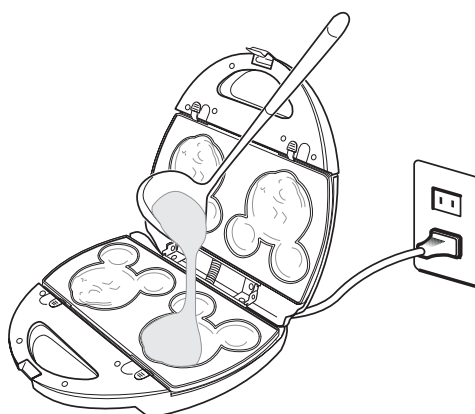
ご使用になるときは、毎回プレートに少量のオイル、またはバターを塗ってください。

### ⚠️ ご注意

ワッフルのたねを型からはみ出るくらいに流し込むと、本体上部を下ろしたときにたねがあふれ出る危険があります。

### ⚠️ 警告

プレートの表面は非常に熱くなります。やけどの危険がありますので、余熱中や使用中、また、電源を切ってからもしばらくの間は触れないでください。



# ワッフルの作り方（続き）

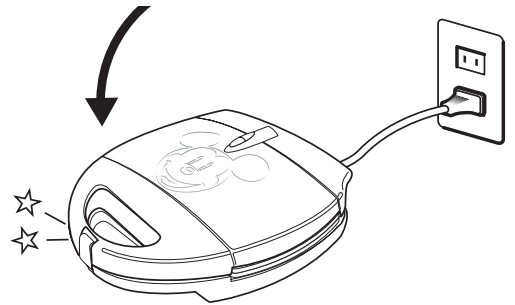
5

## 本体上部を下ろして固定する

ハンドルを持って本体上部をゆっくりと下ろし、留め具をしっかりと掛けます。

### ⚠️ ご注意

調理するときは、必ず上本体を下ろし、閉じた状態でご使用ください。



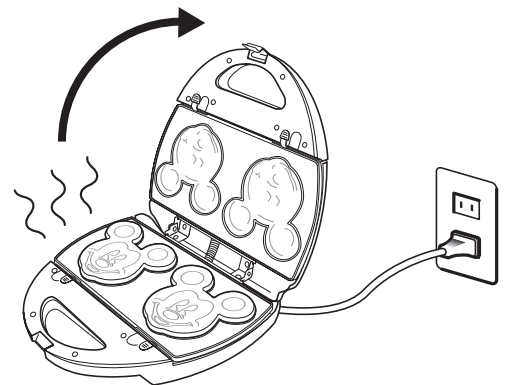
6

## できあがり

約4分～6分ほどで、こんがりと焼き目のついたワッフルができあがります（できあがりの目安は、材料の内容によって多少変わります）。

### ⚠️ ご注意

プレートからできあがったワッフルを取り出す際は、プラスチック製、もしくは木製の用具を使用してください。ナイフやフォークなど鋭利なものはプレートを傷つけるおそれがあるので絶対に使用しないでください。



7

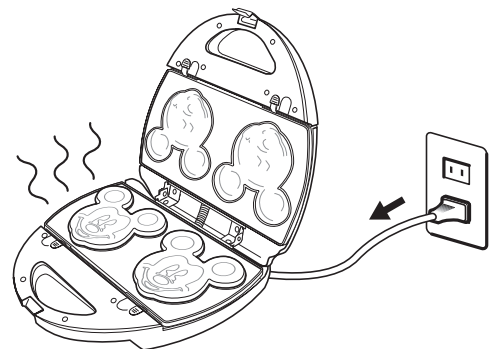
## プラグをコンセントから抜く

ワッフルが焼き終わったら、プラグをコンセントから抜いて電源を切ってください。

### Hint

#### 続けて調理する場合

続けてワッフル（または、ホットサンド）を焼く場合、本体を閉じて予熱ランプ（下）が点灯してから、プレートに材料を入れてください。調理が終わったら、プラグをコンセントから抜いてください。



# ホットサンドの作り方

ここでは、ホットサンドの基本的な作り方を説明します。レシピは10ページを参照してください。

1

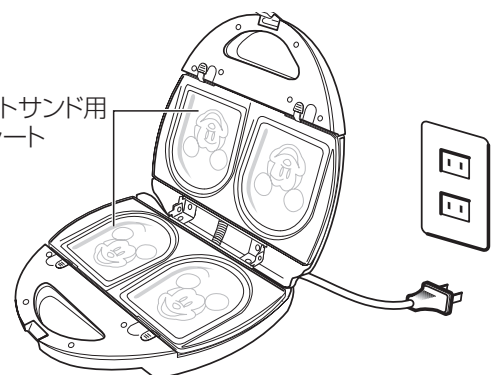
## ホットサンド用プレートを取り付ける

本体上下部にホットサンド用プレート2枚を取り付けます（4ページ参照）。

### ⚠️ ご注意

- プレートを取り付ける際は、プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。
- プレートがきちんとプレート留めに固定されていることを確認してください。

ホットサンド用  
プレート





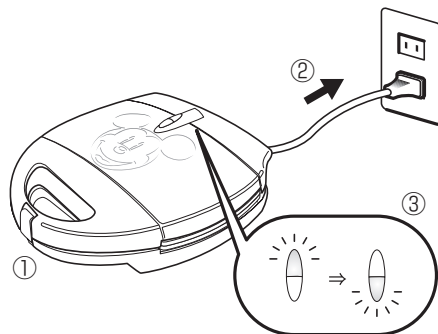
# ホットサンドの作り方

## 2 予熱する

本体上部を下ろして留め具で固定したら①、プラグをコンセントに差し込みます②。通電ランプ（上）が点灯します③。

本体内部が適正温度に達すると、予熱ランプ（下）が点灯します（通常、3～5分程度かかります）。これで調理の準備ができました。

※調理中、予熱ランプ（下）はついたり消えたりします。  
※調理に必要な温度以下に下がると、再度、予熱ランプ（下）が消灯します。



## 3 材料を載せる

留め具を外して、ハンドルを持って本体上部を持ち上げます。

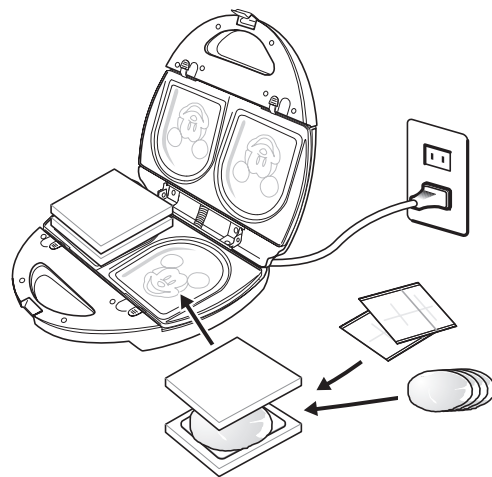
あらかじめ用意しておいたホットサンドの材料をプレートに載せます。

### ⚠ 警告

プレートの表面は非常に熱くなります。やけどの危険がありますので、余熱中や使用中、また、電源を切ったからもしばらくの間は触れないでください。

### Hint

ご使用になるときは、毎回プレートに少量のオイル、またはバターを塗ってください。



## 4 本体上部を下ろしてロックする

ハンドルを持って本体上部をゆっくりと下ろし、留め具をしっかりと掛けます。

### ⚠ ご注意

材料を詰め込みすぎて本体が閉まらない場合、無理に閉めないでください。留め具などが破損する危険があります。

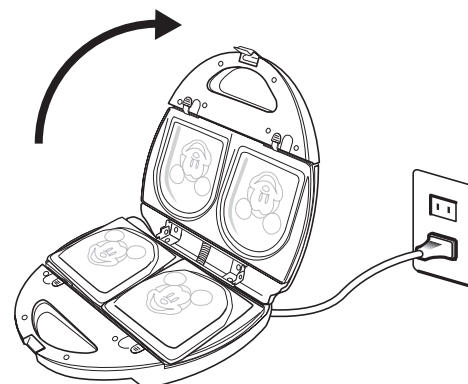


## 5 できあがり

約3分ほどで、こんがりと焼き目のついたホットサンドができてあがります（できあがりの目安は、材料の内容容によって多少変わります）。

### ⚠ ご注意

プレートからできあがったホットサンドを取り出す際は、プラスチック製、もしくは木製の用具を使用してください。ナイフやフォークなど鋭利なものはプレートを傷つけるおそれがあるので絶対に使用しないでください。



## 6 プラグをコンセントから抜く

調理が終わったら、プラグをコンセントから抜いて電源を切ってください。

# お手入れのしかた

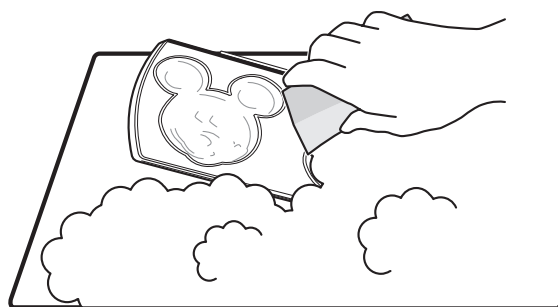
 プラグはコンセントから抜いておいてください。

## ⚠ 警告

プレートの表面は非常に熱くなります。やけどの危険がありますので、余熱中や使用中、また、電源を切ってからもしばらくの間は触れないでください。

使用後は、各部品を取り外し、下記の要領でお手入れしてください。

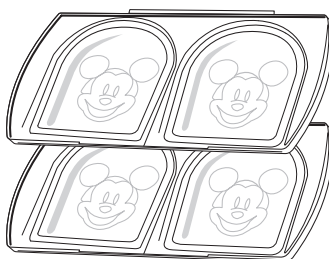
## めるま湯で水洗いします



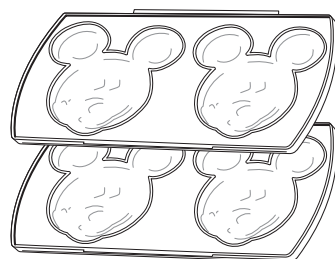
台所用中性洗剤とめるま湯（40℃以下）で水洗いしてください。柔らかいスポンジを使用し、ナイロン面は使用しないでください。

### ■ 水洗いできます

ホットサンド用プレート



ワッフル用プレート

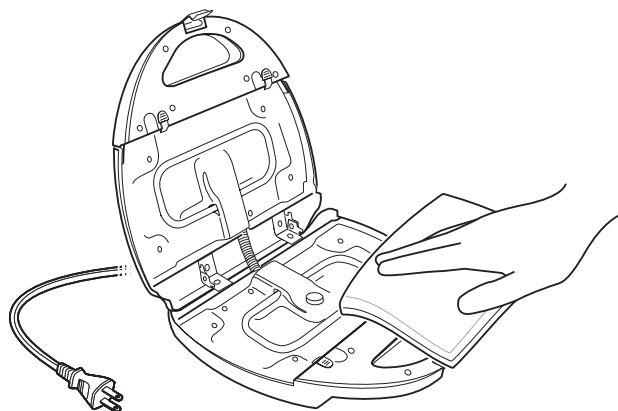


## ⚠ ご注意

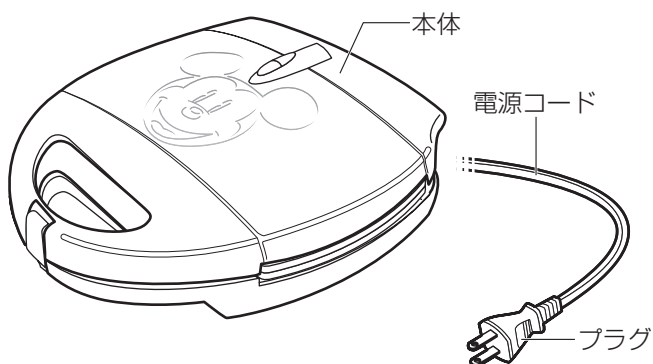
- 食器洗浄機も利用できます。
- クレンザー、ベンジン、シンナー等は、使用しないでください。

## 乾いた布で拭きます（水洗いできません）

乾いた柔らかい布で拭きます。汚れが落ちにくいときは、布をめるま湯に浸し、固く絞ってから使います。



### ■ 水洗いできません

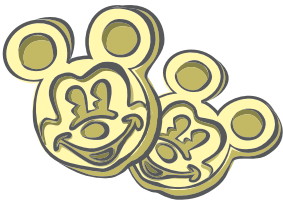


## ⚠ ご注意

- お手入れをする前に、必ずプラグをコンセントから抜いてください。
- 本体および電源コード／プラグをぬらしたり、水に浸けないでください。

プレーン・ワッフル

- 材料（12枚分）
- |                 |                  |
|-----------------|------------------|
| 小麦粉 …… 300g     | ベーキングパウダー …… 10g |
| 塩 …… 少量         | 粉砂糖 …… 75g       |
| バター …… 100g     | 卵 …… 2個          |
| 牛乳 …… 100～200cc |                  |
- 作り方
- ①小麦粉とベーキングパウダーをボウルに入れて混ぜ合わせたものに、塩、砂糖、溶かしバター、卵を加える。
  - ②全部を一緒に混ぜ合わせ、牛乳を少しずつ加え、どろっとするまでゆるめる。  
※牛乳の量はお好みに合わせて調整してください。
  - ③生地を1時間休ませておく。
  - ④ワッフル用プレートに流し込む。  
※市販のワッフルミックスやホットケーキミックスもご利用になれます。



ホットサンド

- 材料（4個分）
- |                |           |
|----------------|-----------|
| 食パン(8枚切) …… 1袋 | ハム …… 4枚  |
| スライスチーズ …… 4枚  | バター …… 適量 |
- 作り方
- ①食パンの耳を切り落とし、すべての片側にバターを塗る。
  - ②食パンのバターを塗った面にハムとチーズを載せる。
  - ③もう1枚の食パンをバターを塗った面と具を合わせて載せる。
  - ④ホットサンド用プレートに載せる。  
※食パンは8～12枚切に対応（耳なしは6枚切に対応）



故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じたときは、修理を依頼される前に、下記をもう一度チェックしてみてください。それでも異常があるときは、修理をご依頼ください（裏表紙をご覧ください）。

症 状	原因／対策
調理中に「カチ、カチ」と音がする	本体内部のスイッチが自動で切り替わる音です。故障ではありません。
何もしないのに、予熱ランプが消灯／点灯する	本機器は、適正温度になると予熱ランプが自動で点灯、温度が下がると消灯します。故障ではありません。

仕様

製品名称／型式番号		アリエテ ワッフルメーカー／1981J
定 格	電 圧／周波数	AC100V 50/60Hz
	消 費 電 力	700W
外 形 寸 法		幅 250 × 奥行 260 × 高さ 100mm
質 量		2.0kg（ワッフル用プレート装着時）／ 1.9kg（ホットサンド用プレート装着時）
部品名および材質		本体：フェノール樹脂＋ステンレス・スチール プレート：アルミ合金（フッ素樹脂加工）
電源コードの長さ		1.8m
付 属 品		ホットサンド用プレート（2枚）

1)使用中に異常(★)が生じた場合は、ただちに電源を切り、プラグをコンセントから抜いてください。その後、お求めの販売店またはデロンギ・ジャパン サービスセンター(下記参照)にご相談ください。

〈以下のような場合には、点検および修理が必要です〉

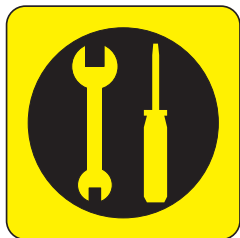
- ・使用中、電源コードおよび電源プラグ、コンセントが異常に熱くなる
- ・電源コード、電源プラグが変形／破損している
- ・本体の機器内部に水などの液体をこぼした
- ・本体に強い衝撃を与えた
- ・取扱説明書どおりに使用しているのに、正常に機能しない

2)万一、故障／損傷した場合は、保証書に記載されている販売店に**1.お求め時期 2.製品名称と型式番号 3.故障の状況**——を連絡のうえ、修理を依頼してください。なお、弊社サービスセンターにご依頼される場合は、お電話または直接宅配便でお送りください。宅配便の場合は、必ず故障の状況を記したメモを商品パッケージ(梱包箱)に同封してください。

3)保証期間中(1年)は、保証書に記載されているものについては、無償で修理いたします。ただし、安全上および使用上の注意を無視しての故障、規格外に改造をしたものは、その限りではありません。また、保証期間が過ぎたものについては、有償で修理いたします。

4)真心想点検のお勧め：長い期間ご使用いただくために、専門技術者による点検・整備も実施しております。点検の依頼の方法、料金などにつきましては、弊社サービスセンターまでお問い合わせください。

※下の枠内に、ご購入年月日を記入してください。点検の目安になります。



ご購入年月日:                      年                      月                      日

5)デロンギ再資源化システムについて



ご不用になった製品は、下記の要領に従い、弊社サービスセンターまでお送りください。素材ごとに分別し、再資源化いたします。

送料について：再資源化の費用は弊社が負担いたしますが、送料はお客様のご負担(元払い)となります。予めご了承ください。

梱包について：製品の入っていた箱(元箱)に入れてお送りください。元箱がない場合は、段ボール箱に入れるか、エアパッキンにくるんでください。

※外箱または送り状に、必ず「再資源化」と明記してください。

以上、アフターサービスについてご不明の点がございましたら、お求めの販売店または弊社サービスセンターまでお問い合わせください。

**デロンギ・ジャパン サービスセンター▶ (受付時間 土、日、祝日を除く毎日 9:30~18:00)**

## ● コールセンター

修理について………Tel. 0120-804-280  
Tel. 0120-692-885      / Fax. 045-450-3291  
お問い合わせ………Tel. 0120-064-300  
Tel. 0120-692-880

- 横浜：〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-9 安田倉庫(株)内4号ビル
- 大阪：〒564-0044 大阪府吹田市南金田2-21-25

ホームページでのお問い合わせ (URL) <http://www.delonghi.co.jp>



**デロンギ・ジャパン株式会社**

〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町1-5-6 第3大東ビル Tel.03-5256-6321 (代)